

FT8 DXpedition mode を使用して KH1 / KH7Z と交信するために

Last Update 24-May-2018 @ 2300 UTC

重要！ 皆さんへのお願い

FT8 の DX ペディションモードは WSJT-X でしか出来ません。JTDX にその機能はありませんので、JTDX をお使いの方は WSJT-X を新たにインストールしてください。また、FT8 の通常モードでも QS0 できません。間違っても KH1/KH7Z のオンフレで呼ぶ、などということは絶対にしないでください。

KH1 / KH7Z チームは、新しくリリースされた FT8 DXpedition mode を使用して、80~6mでの交信を可能にする重要なステップを踏み出しています。

KH1 DXpedition のメンバーは、オペレータのストレスを軽減しながら、FT8 で交信できる局の数を大幅に増やす mode を開発するために、過去 6 ヶ月間 WSJT 開発チームと一緒に作業してきました。世界中の誰もがこの mode を動かし交信出来ることを、チームは目指しています。以下の説明では、私達が「Fox」としてどのように運用しようとしているのか、そして私たちはできる限り多くの new one の局をログに記録するために、すべての「Hounds」が動作する方法を推奨します。

以下は、FT8 で KH1 / KH7Z と交信するために必要な手順です。

First Install the latest version of the WSJT-X software. The latest version of WSJT-X software can always be found here:

<https://physics.princeton.edu/pulsar/k1jt/wsjtx.html>

1. KH1 / KH7Z と交信するときは、最新の WSJT-X ソフトウェアのリリース版のみを使用してください。以前のバージョンの WSJT-X では動作しません。
2. あなたのパソコンの時計は正確である必要があります。時計が常に合っているとは思わないでください。正確な時間合わせは適切なデコードのために必須です。パソコンの内部時計にはある程度の許容誤差があるので、それにより QS0 を逃すというリスクを冒さないでください。PC の時計を GPS 時間の ±1 秒以内に保つための適切なツールを見つけてください。我々は島の GPS 時間に同期されます。
3. FT8 ヘルプファイルをお読みください。FT8 の通常モードと DXpedition mode には相違点があり、それを理解する必要があります。ただし RIG コントロールと他のすべてのプロ

グラム設定は基本的な FT8 モードと同じです。(注 : DXpedition mode の日本語マニュアルを参照ください)

4. Hound を選択します。File > Settings > Advanced の FT8 DXpedition mode の、Hound をチェックします。もしあなたが Fox を選択すると、多くの友人を失うこととなります。
5. KH1/KH7Z の選択した Band plan で交信してください。私たちはこれまでの通常の FT8 周波数を使用しません。の KH1 / KH7Z ウェブサイトの Operating Plan を参照してください (<http://www.baker2018.net/pages/plan.html>)。必要に応じて、DXpedition の最中に可能な限り、Band Plan の変更を伝えます。WSJT-X の作業周波数リストに KH1 / KH7Z FT8 周波数リストを追加することを検討してください。File > Settings > Frequencies で、Working frequency を右クリックします。ここに FT8 用の KH1 周波数を追加すると、あなたと交信可能なバンドへ簡単に QSY することができます。
6. あなたの TX 周波数を 1000 Hz より上に設定してください。もし 1000 Hz 未満の TX 周波数を選択すると、送信を開始する前に 1000 Hz より上の周波数にランダムに配置されます。1000Hz 未満の周波数は DXpedition 局 (KH1 / KH7Z) と応答があった局のために確保されています。いくつかのシーケンスの "Hound" 周波数範囲 (1000~4000 Hz) をモニターして、クリアなスポットを見つけることが出来ますが、あなたのところで私達と同じようにバンドが見えているとは限らないことにご留意下さい。
7. CQ メッセージの 1 つをデコードした後でなければ、KH1 / KH7Z をコールしないで下さい。"Band Activity" ウィンドウでコールサインをダブルクリックするだけで、正しいメッセージが作成され送信を開始します。繰り返し送信し続けるには、定期的に "Enable TX" を押す必要があります。DXpedition 局は時折 CQ メッセージを送信しますので、コールサインを選択するのに長い時間待つ必要はありません。
8. あなたが KH1 / KH7Z と交信する必要がある限りコールしてください。私たちは新しい DXpedition mode の機能である「マルチストリーム」で多くの場合運用し、同時に 5 局までと同時に QS0 をしている可能性があります。私たちは QS0 を完了しつつ、コールしてきた新しい局を選んでいきます。あなたが私たちをデコードできるときは、いつでもコールして下さい。
9. 私たちからの "〈あなたのコールサイン〉 KH7Z RR73" (TX4 メッセージとも呼ばれる) というメッセージをデコードしたら、QS0 を Log に記録して下さい。このステップが完了するまでコールし続けてください。バンド上の重複 QS0 はお勧めしません。あなたのコールサインが ClubLog への毎日 2 回のログアップデートに現れない場合は、QS0 を繰り返して下さい。

KH1 チームが目標を達成するためお願いしたい事は、以下のとおりです。

(例：どの局でも、どこの局でも)

地域指定の CQ を使用致します。その指示に従ってください。コールをフィルタリングするツールがあり、探している局だけを見つけて運用するために必要なフィルタリングツールを使用します。

我々チームは、困難な伝搬状況にある局と交信するための交信手順を重視します。遠隔地の局 (EU、西アジア、アフリカ) と交信する場合、NStream (同時 QSO ストリーム数) を 2 または 1 に減らすことがあります。我々チームは困難なパスで QSO するために 2 以下の NStream 値を使用する必要があると考えております

運用開始時にパイルのサイズを小さくする必要があるため、運用の中盤と後半に遠隔地域の局を優先することがあります。これは、過去行われた トップ 10 の DXpedition で行われたパイルアップをコントロールする一般的な方法であり、我々もその方法で準備をして臨みたいと思っております。我々と QSO をしたいという気持ちを諦めないでください。私たちに、FT8 と多くのベテランのオペレータが運用する 4 ステーションがあります。我々チームは皆さんと QSO 出来るよう努力をいたします。しかし、EU /西アジアおよび AF に伝播があるとわかった時は地域指定の運用を行いますのでご承知おきください。我々チームのパイロット達は、私たちの注意を引くべきバンドがオープンする兆候がある時、我々にこの情報を伝えて来るでしょう

この DXpedition では Clublog の穴埋めゲームを奨励するつもりはありません。私たちの目的は、あくまでも出来る限り多くの局と交信することにあります。私たちは、交信を望んでいる皆さんの為に色々なバンドで QRV します。FT8 で運用していないバンド以外のバンド/モードで運用してみてください。我々チームは交信を望んでいるすべての局と交信したいと考えておりますが、可能な限り多くの局という事をご理解頂きたいと思えます。

(注) FT8 DXpedition Mode の日本語版解説(最新版)は下記でダウンロードできます。
http://www.qsl.net/ja7ude/ws jt/FT8_dxpedition_mode_JP.pdf